

<p>おしも日返ちててる米実でべ会情 客てみのさ米飲飲。酒に、 と報 様たな評れをむみチ。良北トい誌 。んか価た使の続ヨ精く海ブウ(失 確でつに様用もけツ米現道ラ、若 かすた至で。おるとア合た良ドき一 にが事るす当もとグルは言く。日ダ 港どし当酒はろ口ココ四葉な一本 やこよ初造今いッ十でる北酒チ 、にうは好の。キル五すは海小ユ 百も。ダ適様発 度%。ず道売ウ 貨売→ン米な売間数。米はの店に 店つダチ→高当違が大、な造のも にてンユ吟品時い高吟水いり方取 はなチウ風質はなめ釀、酒酒々り あいユに できしでな杜蔵屋で上 りんウ掲をはら。、み氏元が結げ までを載使無ら邪うでの、成ら せす見さ用く三道ま、全小北され んよてれす、九でい冷て林海れま 。 、るる試七すとをが酒道たし とこな事行とがそお北造米会た 、のんに錯い氷のす海の方使プ北 ごおてよ誤うを気す道向わウ斗 旅酒思りが、浮にめ産向わウ斗 行をつ、繰うかなすの性ない石 の探て今りるべつ純がい</p>	<p>栗山町 </p> <p>北斗随想 北の錦</p> <p>【+5】 【1.4】</p>
---	--

<p>のかは注一なPはとでにう酒ク生 肴、、文野がに置いてちづ母、通 にサ仕は菜ら選いてもヨくつな常 なるダがずあ価れな美味コレ？ が類面、る格まいしけいと？肴得 、が白野？でしれたれいとや酢の サ食く菜ーのたれいトの甘さの ラべなはと販。ど思ナさのな時 ダたい？尋売意。一つツが物い間 はい。でねは外一つツが物い間 どの金すらとな熱たツ際にも味 うか平つれて事めのです肴。く一 よ、牛てまもでのでおす。く一 ？ど莠。すあすおす。く一 つとや。り、爛。に以合モりの ちかわ当が私でたこの。 げい な大な店たと美だの、。おる の根お自いし味当酒おぐが かの客慢こてし店を邪い造生酒 な煮様のとはいに飲魔のり ？物が刺で。日はんしみだ造濃 加をい身す純本そのだたにさり 熱食ら、。米酒んのでナぎるは深 野べし焼最酒ーなでナツ、と、 菜たたき近でのつすツ、常言速 はい時魚、あTまがク常言速 酒ののりのみ、温釀</p>	<p>旭川市 </p> <p>男山 生もと純米</p> <p>【+4】 【1.4】</p>
--	--

<p>な印かなうま処活こい様のるり時 つ象りの事う理性の日のな特日々 てをやかなかす炭蔵本物別本本お 来おす、のらるとよ純とは米が見詳 ま聞かうかだと比る米しあ酒見詳 しか教に疑と較調やまりをつし尋 。願てスでう的整吟たせすりなら 酒いくパし。淡(釀酒。んめまい 場ただッ私麗脱酒。他の暫れんが にいと、な色はこ。らせ私る 来のい流うう酒・他の日定ま。、 てで。しににに臭メ本的し蔵まに 酒すうてのにな臭メ本的し蔵まに を。にく味合り、を力はこのし同 飲でとれをう、を力はこのし同 まもこるい：ど撤 力強酒かじ探日 な最の事つ、れ廃よ強酒かじ探日 いはののう合同た色が象にのをし でど相か高うじか濃がと酒した？ すう性、め、味ら濃がと酒した？ もで、どてとに。いあの、たが のもおなくはな活。り相私とピと 。よ客たれどつ性こま性のこ く様かるうて炭れすの思ろとあ のわ事いしでは。良う別くま</p>	<p>栗山町 </p> <p>うにどうでしよう 北の錦純米</p> <p>【+5】 【1.2】</p>
---	--

<p>すたすの竿は私本道いが○ね格これ る日。し、右。当民とこ○。がれも 前本造なピ肩話にな思れ円この少 に酒りいン下は儲ら一ま同日に○し 。を酒餌クがそか一金す等日にお円か も屋、。りれつ滴。の本酒い以ござ と儲べ色の女が、すいは最日酒多も 醸かンの力性、の趣だ蔵マをいこ せつトラの釣味ろ、ス釀中、日と ないど 釣リりでうか認デたこ本毎 の蔵リを釣か識？酒さには酒日。吟 か業グ意り？識？酒さには酒日。吟 と多界。識を酒さには酒日。吟 ついがおししりるもこの五級酌以 ての必求始めすはより格円であすは いな死めめ安て。疑う現問にあげはも まらな安て。疑う現問にあげはも す、のいお現問にあげはも 。女が価り実だならりら販し当き酒 海性わ格ま、らりら販し当き酒 外をか。す釣けまれ、で他でせ販 に意りにお軽業すた北きのもん 輸識まお軽業すた北きのもん 出し しい界、。海な蔵七価</p>	<p>釧路市 </p> <p>金滴 吟風 大吟醸</p> <p>【+1.5】 【1.1】</p>
--	---